

# 平成25年度県民経済計算の推計結果について

平成25年度県民経済計算について、推計作業が終了し、結果がまとまりましたので、本日公表します。

概要は、次のとおりです。詳細は、熊本県ホームページに掲載しております。

## 生産

6兆0036億円(実質)  
対前年度比 **+0.1%**

5兆5664億円(名目)  
対前年度比 **▲0.1%**

製造業(主に電気機械や輸送用機械)が減少したものの、九州北部豪雨災害の復旧や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等がけん引し建設業が増加。電気・ガス・水道業でも大きく増加。

## 分配

(県民所得)

4兆3628億円(名目)  
対前年度比 **▲0.8%**

企業所得が減少したため、県民所得全体では減少したが、給料などの県民雇用者報酬や家計の財産所得は増加。

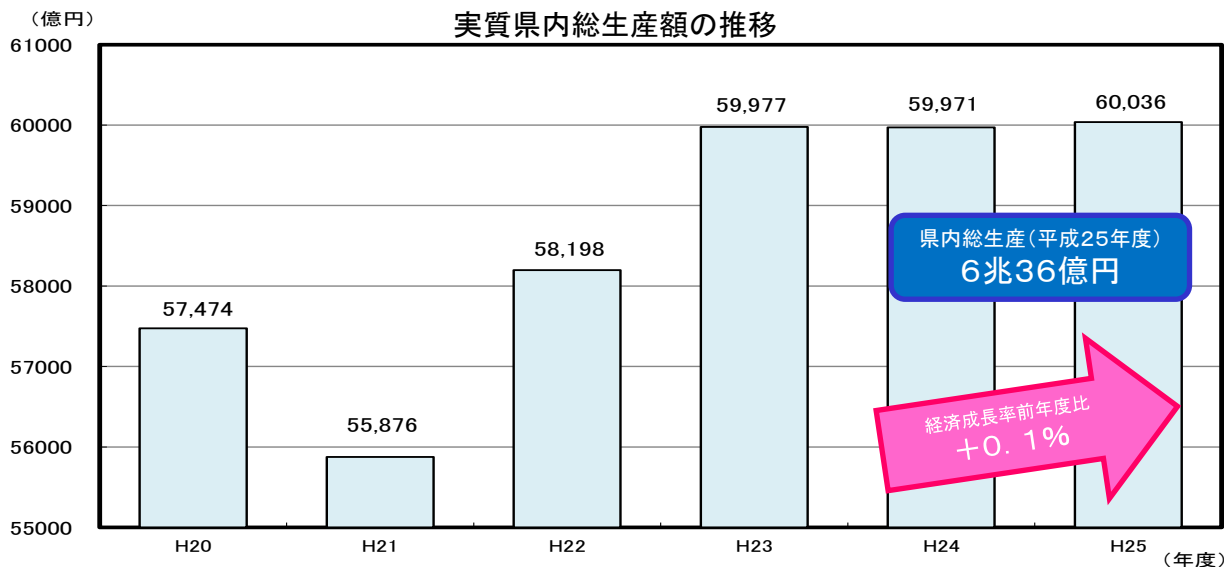
## 支出

6兆1066億円(実質)  
対前年度比 **+0.1%**

5兆5664億円(名目)  
対前年度比 **▲0.1%**

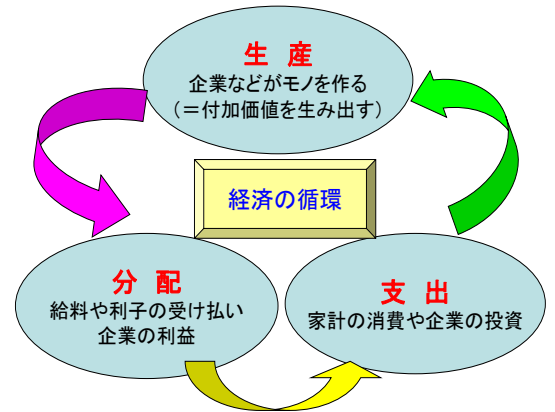
移入が移出を上回り、移入超過。家計の支出は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等もあり増加。

※ 名目はその時点の市場価格で評価したもので、実質は物価変動の影響を除いたもの。なお、分配については、実質での算出手法がないため名目の数値のみとなる。



## ★県民経済計算とは★

県民経済計算とは、県内(県民)の一年間の経済活動の循環と構造を、「生産」、「分配(県民所得)」、「支出」の3面から計量的にとらえたもの。『生産』で生まれた付加価値は、賃金、企業利潤などの形で『分配』され、家計消費や企業の設備投資などに『支出』される。



※ 一人当たり県民所得の全国順位等は、内閣府が取りまとめて公表を行う。  
公表の時期は、現段階では未定だが、例年6月頃に公表されている。

## 【参考】

### 平成25年度のできごと

#### 全国

- 日本銀行が「量的・質的金融緩和」の導入を決定
- 関西、九州、北海道、東北、四国電力で電気料金値上げ
- 平成26年4月1日から消費税率を8%に引き上げることを決定

#### 熊本県

- 阿蘇地域が世界農業遺産に認定
- 熊本県で「全国豊かな海づくり大会」開催
- 九州横断自動車道延岡線(嘉島JCT~小池高山IC間)が開通

#### お問い合わせ先

統計調査課情報解析班

池本、大川、尾山、西田 (内線 : 3605)

ダイヤルイン : 096-333-2176